

2017年



勇壮な舞を披露する栄町神楽



鉄道の街にいつPRするSLの新ランドマークが完成！
(越後天然ガス線の川口ガスホルダー)

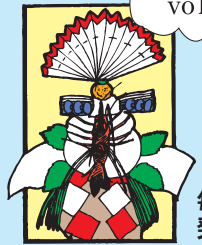


秋葉区特産の花：アザレア

にいつホサト ステーション

2017. 1

vol.790



毎月1回
発行

発行所 / 新津商工会議所
編集発行人 / 田村 一夫
〒956-0864
新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号
TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332
Email: n-cci@fsinet.or.jp
URL http://www.niitsu.or.jp/

今月号の紙面

- ・役員・議員・振興委員
- ・紙上名刺交換
- ・各種団体
- ・新春賀詞交歓会案内



新年のご挨拶

新津商工会議所会頭

古川 賢一

新年、明けましておめでとうでございます。平成29年の新春を迎え、謹んで皆様のご多幸とご繁栄をお祈り申し上げます。昨年11月の臨時議員総会で、会頭に再任のご推挙をいただきました。「企業の繁栄」、「地域の活性化」という商工会議所に課せられた使命と責任を胸に刻み、清新な気持ちで二期目に取り組みまいります。なお一層の指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、当会議所が昨年末に実施した景況調査などを参考に、地域の経済状況を見ますと、需要の停滞や人材の確保などが、経営上の大きな課題となるなど、一部の大都市にみられる経済の好循環の恩恵を得られないとする企業が依然、多くみられます。一方で、業種や企業の別によつては堅調さをうかがわせる声も、少なからず聞こえております。

その意味では、地域の景気は「まだら模様」の相を呈した状況が常態化していると言えますが、動くはずのない山が動くように、国際経済の先行きが混沌としてきたのは、地域にとつても大いに気になる点です。

このほか、地域として気がかり、というより残念なことは、いわゆる老舗や中堅どころの企業の「廃業」や「休業」をしばしば耳にする点です。当会議所会員の退会理由でも、事業主の高齢化や後継者難を主因とした休廃業に、歯止めがかからない状況です。企業や雇用の場が喪失するなどの事態は、人口の減少とともに地域の経済や社会には大きな打撃となっております。個々の自助努力が前提になるとはいえ、政府には引き続き地方や中小零細企業が経済の好循環を真に実感できるような経済の舵取りを強く願うところです。

一方、地域の運営に関しては、政府が進めている地方創生において、それぞれの特徴を活かして、自ら稼ぐ力を身につけ、中央に頼らず自立していくことが求められています。もとより理念は理解できるとしても、一定の成果を伴う実行に結びつけることとは、決して容易ではありません。

しかしながら、手探りをするような状況の中でも、地域が元気になるような取り組みや動きが随所にみられることは誠に喜ばしい限りであります。

全国の商工会議所は、今、各種の提言や要望活動、中小企業の経営相談・指導の本業のほか、地方創生の実現という文脈の中で、地域の観光振興の役割を担うこと

が強く求められています。幸い当商工会議所には「新津観光協会」が同居しているため、両者がほぼ一体となった活動が可能で「花ふるフェスタ」、「松坂流し」、「ハロウィンまつり」などの恒例事業や、昨年の新企画「にいつナイトステーション」などの各種イベントを主催、サポートする役割は、観光協会の真骨頂であります。

季節に応じたイベントのほかにも、鉄道を活用したまちづくり、まちの賑わい創りなどの年間を通しての取り組み支援にも力を入れてまいります。鉄道のまちづくりでは地域の一連の取り組みが高く評価され、一昨年には、経済産業省の「がんばる商店街30選」に選定されたほか、商店街の知名度向上にも一役買っています。こうした快挙も元々の精力的で地道な活動のおかげです。

会議所・観光協会では、鉄道関連の事業の充実や新津駅周辺の一層の整備が不可欠であると考えており、引き続き要望活動等を進めてまいります。

また、このほか地域全体を元気にするための動きとして、昨年JR新津駅東口に誕生した新潟薬科大学の新設を契機とした「まちなか活性化活動」があります。この活動の主体は、区役所、薬科大学、当会議所のほか、自治会やコミュニティ協議会、青年会議所、商店街の方々です。全体を「まちなかの賑わいと交流」、「食から始まる健康づくり」、「里山の魅力発信と利活用」を目的とする3つの部会に分けて、それぞれにアイデア、知恵出しをしながら、学生と地域の方々との「融和」で、自然で長いつき合いのできる関係を目指しています。

今年、ゼミ活動などを通じて、学生と地域が本格的につながることを期待しています。

このほか、今年も会議所・観光協会は様々な活動を進めてまいります。こうした活動を円滑に進めていくことができるのも、会員企業をはじめとする関係者の皆様の互恵・互助の精神、そして役員・議員のボランティア的な働きがあってこそのものであります。あらためて感謝を申し上げます。

会員の皆様、地域の皆様と力を合わせて、この1年を夢のある明るい年にしたいと念願しております。当会議所の活動に対し、ぜひとも皆様方の一層のお力添えをお願い申し上げます。